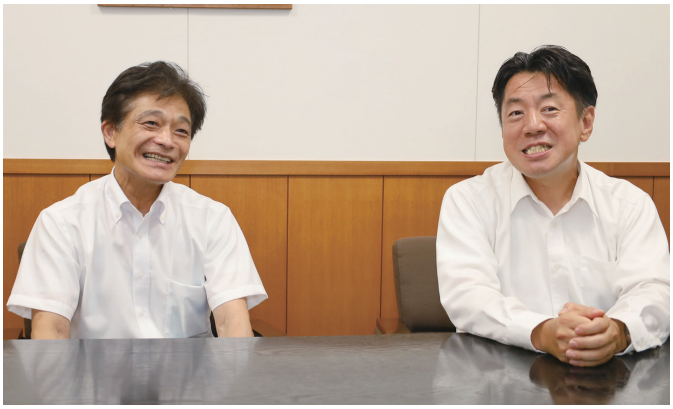
SIC KAWARABAN 8月号 No.255
令和７年（2025年）8月1日（金） Sagamihara Incubation Center さがみはら産業創造センター 編集・発行

入居企業紹介 その228

SIC に入居されている企業様をご紹介します。

“先端のがん治療の普及に貢献する!!”



左：野口さん（専務取締役兼ＣＴＯ） 右：綾部さん（代表取締役社長）
野口さんは一般社団法人 分子免疫学研究所 代表理事も務めています

【入居企業プロフィール】

IntegRegen株式会社（インテグリージェン）
専務取締役兼ＣＴＯ 野口 活夫（のぐち かつお）

野口さんは横浜市在住、出身は新潟県長岡市で大学を卒業するまではスキーと野球に明け暮れていました。今は「観る」野球が好きで、推しの選手が出ると、投手なら配球、打者ならバッティング、野手なら守備を見てはそれぞれに野口さんならではの講評をしています。野球観戦のお供に欠かさないのがビールで、ホップの効いた苦めのテイストがお気に入り。地元新潟のクラフトビール“スワンレイクIPA（インディア・ペールエール）”がお勧めで、都内にあるビアレストランで多種多様なクラフトビールが味わえる「スプリングバレーブルワリー東京」にも出向いてしまうほど、ビールが大好きな野口さんです。

【再生医療の研究を続け、実用化を目指す】

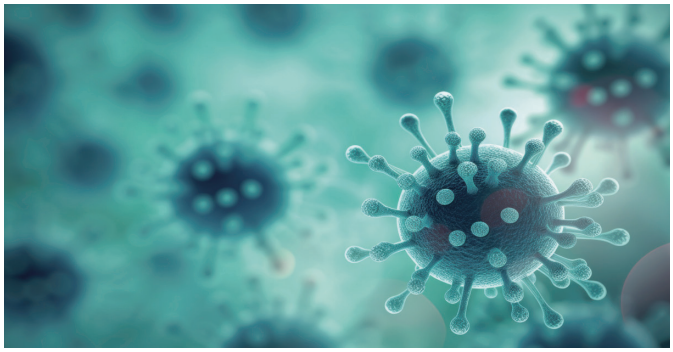
野口さんは大学を卒業後、公的機関や大学などで分子生物学や免疫学などの研究に従事しました。国内初のがん免疫細胞治療専門医療機関である瀬田クリニックの立ち上げに携わり、1999年には民間の分子免疫学研究所の取締役主任研究員に就任。免疫細胞治療に関する研究の中でも、“樹状細胞※”の培養技術の開発に力を注ぎました。その後、別会社の取締役として樹状細胞の加工技術の開発を行っているとき、関連する医療機関の経営に携わっていた綾部さんと面識を持ちました。基本技術の開発が完了したところで、がん死のない社会を目指して、また、再生医療の提供を通じて人々の健康長寿の実現に貢献するという二人の共通の目的を果たすため、2021年12月、IntegRegen株式会社を設立し、野口さんは専務取締役兼CTOに、綾部さんは代表取締役社長に就任しました。

※異物（抗原）を提示し、他の免疫細胞にその情報を伝える役割を担う細胞

【IntegRegenの事業内容】

IntegRegen社は自由診療用の免疫細胞培養支援を行っています。免疫細胞治療における「培養」とは、患者から採取した免疫細胞を体外で活性化、加工する工程のことで、完成した免疫細胞は患者に皮下注射などで戻します。IntegRegen社は免疫細胞培養支援事業において、培養に関する技術供与や症例に応じて薬剤（既存開発品）を提供します。また、樹状細胞の抗原に対する免疫応答を高めるための「抗原提示用蛋白質」の開発も進めています。樹状細胞は抗原提示の司令塔として、免疫記憶を担うT細胞にがん細胞由来の抗原を提示し、免疫応答を誘導します。これにより、キラーT細胞ががん細胞を攻撃する、というのが一連のメカニズムとなっていますが、同開発によって免疫応答を高め、治療効果の飛躍的な向上を図ります。

さらに多くの研究機関や医療機関では再生医療等提供機関への運営支援も行います。再生医療の提供には安全性の確保が必須であり、頻繁に行われる法改正に適宜対応するためのサポートを行うことで、着実な免疫細胞治療の普及を支えていきます。



【これからの目標】

日本では3人に1人ががんに罹患すると言われています。先端のがん治療の実用化が多くの研究機関や医療機関で取り組まれている中、IntegRegen社は「完全寛解を目的とした治療」の提供と、より多くの方が樹状細胞治療を受けられるように保険収載を目指し、パートナーとなる医師との臨床での連携を通じて、『医療の発展』に貢献していきます。

IntegRegen株式会社
SIC-1 Startup Lab.1324号室
https://integregen.org/（準備中）
問い合わせ先 ：ayabe@integregen.org

入居企業トピックス

7月の新聞掲載記事紹介（7月28日時点）

メディアに紹介された企業をご紹介します。
ご紹介する記事はSICに掲示していますので、ご覧ください。
またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただけると幸いです。

7月1日	レボックス株式会社　相模経済新聞	―受粉システム後押し―
7月1日	株式会社F-Desgin　さがみはら商工会議所会報	―ロボット活用の未来を拓く―
7月11日	髙瀬総合法律事務所　かながわ経済新聞	―顧問弁護士を探している方へ③―

施設からのお知らせ

お盆期間中の営業時間についてお知らせします。

事務室	通常どおり（平日9:00～17:00）
ゴミ回収お休み	8月13日（水）

※移動販売のお休みについては、別途回付のカレンダーをご確認ください。

The HINT69 SICミニセミナー

中小企業のためのウェルビーイング経営
～組織の幸せを創造する～

人材の定着や職場環境の向上などで注目を集める「ウェルビーイング経営」。中小企業の実践事例を交えながら、社員の幸せと企業の成長を両立させる戦略の基本を学びます。

【　日　時　】令和7年9月1日（月）　15:00～16:30
【　会　場　】SIC-2 大会議室（オンライン参加も可）
【　定　員　】会場 12 名・オンライン 20 名
【　講　師　】漆間　聡子氏
（株式会社 B-nO Consulting　代表取締役 / 中小企業診断士）
ポジティブ心理学を取り入れたウェルビーイング経営を実践し、企業の成長と社員の幸福度向上を支援している。
地域版かわらばん 96 号から「ウェルビーイング経営」について連載中。
【お問い合わせ】片山（内線：1001）
【お申し込み】

SIC空室情報

（令和7年8月1日 現在）
※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

	部　屋	空室数	賃料/月額（共益費・消費税込）
SIC-1 Startup Lab.	○スモールオフィスA（23.6㎡）	2※	86,570円
	○スモールオフィスB（17.3㎡）	2	70,620円

※10月以降入居可能
最新の情報はHPをご確認ください。

さがみはら子どもアントレ 2025 SUMMER

子どもたちが心を込めて作った商品を販売します！

【　日　時　】令和7年8月10日（日）
10:45～12:15（予定）※売り切れ次第終了
【　会　場　】アリオ橋本店　アクアガーデン
（JR・京王線橋本駅　徒歩5分）
【お問い合わせ】上野（内線：2029）

詳細

子どもアントレとは？

「さがみはら子どもアントレプレナー体験事業」は小学生を対象に、初めて出会う仲間と「会社設立、事業計画書の作成、融資交渉、仕入・製造、販売、決算」という会社経営のプロセスを疑似体験するものです。

きらぼし事業支援プログラム　これからはじめる中小企業のためのサイバーセキュリティ対策入門セミナー

IT の普及に伴い、業種や事業規模に関わらず、中小企業もサイバー攻撃や不審なアクセスの脅威にさらされています。本セミナーはワークショップにより、サイバーセキュリティの基礎から具体的な対策まで解説し、自社の取り組みに繋げていただくことを目的に開催します。

【　日　時　】令和7年9月4日（木）　13:30～16:30
【　場　所　】サン・エールさがみはら　第1研修室
【　定　員　】15社（1社あたり3名まで）※中小企業に限る
【参　加　費】無料
【　講　師　】小川 直樹氏
（一般社団法人首都圏産業活性化協会／中小企業診断士／IT コーディネータ）
【問い合わせ】清水（内線：2022）

お申し込み

編集後記

漫画「はたらく細胞」から免疫（細菌などから体を守る生体防御システム）を学び、野口さんの話から免疫の、より詳細な働きを知りました。真珠は特定の貝に異物（小石など）と外套膜（貝ひも部分）が体内に入ることで起きる貝の免疫で作られています。未知の事態を排除するか宝とするか同じ免疫でも捉え方で変わります。（佐藤）

★ご意見・ご感想をお待ちしています。　電話：042-770-9119　FAX：042-770-9077　ホームページ：https://www.sic-sagamihara.jp
発行元：株式会社さがみはら産業創造センター（SIC）　〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21　E-mail：koho@sic-sagamihara.jp